

特別ノ規定ナキ限り耕地整理法ヲ準用ス下セリ。
斯ク耕地整理法ニヨリ区域内ノ土地所有者及登記シタル
ル第三種利権者ハ縣都市計畫課ノ指導獎勵ノ下ニ區劃整理
組合ヲ作り地方長官ノ認可ヲ得テ工事ヲ施行ス。此ノ際
小作人ハ逋償借権ヲ登記シ置カサル爲メ法律上保護セ
ラルベキ利害關係者ト認めラレズ從ツテ區劃整理組合員
タリ得ズ又其ノ工事ニ對シテ何等意見ヲ發表スル權利ナ
キノミナラズ却ツテ區劃整理組合ノ行フ所ハ公共事業的
性質ヲ有スル故測量工事ノ施行等ニ付種々ノ特典強制力
ヲ與ヘ特ニ耕地整理法第六條ニ本法ニ規定アル場合ヲ除
キ土地所有者占有者關係人其ノ他整理施行地ニ權利ヲ有
スル者ハ整理ノ施行ニ對シテ異議ヲ述ブルヲ得ズトシ
大審院判例モ亦整理ノ施行ヲ極メテ廣義ニ解シ施行地ノ

權利者ハ施行認容ノ義務ヲ課セラル。

然ルニ區劃整理ハ前述ノ如ク宅地トシテノ利用ヲ増進
スルヲ目的トシテ行フ者ナル故屢々耕地ヲ地盛リシテ宅
地トナシ爲メニ小作人ヨリ耕作權ヲ奪ヒテ失業セシムル
コトアリ又單ニ區劃ノ整理等ヲ行フ場合ニモ灌漑排水ニ
不便ヲ未ダスハ勿論區劃ノ大イサ道路ノ幅員等凡テ宅地
適成ヲ目的トシテ行フ故耕地トシテノ利用ニ適セズ其ノ
他ニ割以上ノ墳地ヲ生シ跡々過火經營ニ陥入ル等實際上
小作人ニ利害關係ヲ及ボスコト至大ナルガ爲メニ小作人
ハ各派農民組合應援ノ下ニ市当局區劃整理組合又ハ地主
ニ對シテ測量又ハ工事ノ施行ニ反對シ耕作權ノ名ノ下ニ
多額ノ賠償金ヲ要求シコトニ區劃整理ニ伴フ小作權爭議
ヲ發生セシム。